

教育振興運動メールマガジン

「みんなで教振！」通信 ★家庭学習と読書推進のポイントって？★

---

< 目 次 >

- 1 【 実践事例 】「奥州市立真城小学校(奥州市)」《読書活動の推進》
  - 2 【 家庭学習 】受験を迎えるにあたって
  - 3 【 教振は今 】教ちゃん、振ちゃん見聞録
  - 4 【 みんなの声 】ぺっこ言い隊
  - 5 【 編集後記 】あつしのひとりごと
- 

1 【 実践事例 】「奥州市立真城小学校(奥州市)」《読書活動の推進》

真城小学校では、読書活動の積極的推進を「まなびフェスト」に掲げ、保護者や地域と連携して学習に役立つ読書活動の推進に取り組んでいます。我が子が小学校を卒業した後も、地域の一員として読書ボランティアを続け、学校を支援している方もいます。

事例は⇒[http://www.manabi.pref.iwate.jp/kyoushin/jirei\\_shinjou.pdf](http://www.manabi.pref.iwate.jp/kyoushin/jirei_shinjou.pdf)

---

2 【 家庭学習 】 受験を迎えるにあたって

ここに、水が半分入ったコップがあります。暑い夏の日、のどが渴いたあなたは、このコップを見てどのように思うのでしょうか。「半分しかない。」と不満に思うのでしょうか。それとも、「半分もある。」と感謝するのでしょうか。

“水が半分入ったコップがある”という現象は変わりありません。それをどう受け止めるか。幸も不幸も、快も不快も、すべて心の持ちようなのです。

2学期が終了し、子どもたちに通信簿が渡されました。中学3年生は受験に向け、志望校を決定する時期です。子どもの成績を見て一喜一憂し、胃の痛い思いをしている方も多いことでしょう。

受験を「嫌なもの」と捉えるのではなく、「自分を成長させるチャンス」という考え方に立つことで、感じるストレスは大きく違ってきます。つまり、受験という現象が自分を苦しめるのではなく、「受験は嫌なもの」と思う自分の心が自分自身を苦しめているのです。また、親が受験を「嫌なもの・苦しいもの・大変なもの」と考えていると、その受験観は、そのまま子どもに伝わります。

スポーツ心理学のジム・テイラー博士は、「ポジティブ・プッシング (Positive Pushing)」という支援者の姿勢を提唱しています。親が、次の8つを意識しながら子どもに接し、子どもがこのような感覚を持てると、課題にぶつかった時、

その課題を好意的に受け入れることができるようになるというものです。

- (1) 「私は愛されている (自己親愛感)」と思わせる
- (2) 「私はできる (自己効力感)」と自信を持たせる
- (3) 「大切なのは挑戦すること (チャレンジ精神)」と勇気を持たせる
- (4) 「自分の行いに責任を持つ (自己責任感)」ようにさせる
- (5) 「失敗しても大丈夫 (失敗受容感)」と安心させる
- (6) 「間違っても修正できる (逆境対処能力)」と励ます
- (7) 「自分のやっていることが楽しい (自己幸福感)」と思わせる
- (8) 「私は変わることができる (自己変容感)」と思わせる

8つ全部ができなければならないということではありません。これらを心がけて子どもに接するという事は、子どもと正面から向き合うということであり、その親の姿勢が、子どもに勇気を与えるのだと思います。

子育ての目標は子どもの自立であり、合格ではありません。子どもの将来像を見据えながら、親も「自分を成長させるチャンス」を楽しみましょう！子育ては、「親育ち」ですね。

---

### 3【教振は今】教ちゃん、振ちゃん見聞録

(教ちゃん) ねえねえ。見た？

(振ちゃん) えっ？何を？

(教ちゃん) 日曜日の朝5時45分に『発見！人間力(民間放送教育協会制作)』という全国放送のテレビ番組があるのだけど、12月19日の第120回放送で秋田県東成瀬村の特集をやっていたのよ。

(振ちゃん) へえ～。教ちゃん、早起きだね。

(教ちゃん) そうじゃなくって！今年も学力日本一だった秋田県のなかでも、県内で学力トップの東成瀬村の取組の様子を紹介していたのよ。

(振ちゃん) 何で、秋田県は学力日本一を続けているんだろう？

(教ちゃん) そうよ。そこなのよ。東成瀬村の鶴飼教育長は、「学校と地域が一体となって村を元気にしたい。」とおっしゃっているけど、それって、岩手県の“教育振興運動”と一緒にじゃない。

(振ちゃん) そうだね。岩手県の取組といったい何が違うのかなあ？1月28日に開催する集約県大会では、そのところのお話を聞くことができるんだね。

(教ちゃん) 他県の取組を参考に、気づきの多い集約県大会にしたいですね。講師の鶴飼教育長の経歴は、以下のとおりです。

#### 【秋田県東成瀬村教育委員会教育長 鶴飼 孝(つるかい たかし)氏】

- 1944(昭和19)年生まれ、秋田県由利本荘市出身
- 秋田大学教育学部 卒業
- 経 歴
  - ・1969年～1989年 県内小中学校に勤務

- ・1989年～ 雄勝出張所指導主事
  - ・1990年～ 南教育事務所指導主事
  - ・1992年～ 県教育庁義務教育課 指導主事、管理主事、主任管理主事、課長補佐、首席課長補佐
  - ・1997年～ 雄勝中学校長
  - ・1999年～ 中央教育事務所長
  - ・2001年～ 県教育庁義務教育課長
  - ・2002年～ 県総合教育センター所長
  - ・2003年～ 湯沢南中学校長（2005年退職）
  - ・2007年～ 東成瀬村教育委員会教育長（現在に至る）
- 

#### 4 【みんなの声】ぺっこ言い隊

先日、ゆとり教育のおかげで落ち込んでいた日本の子供の学力が、回復（？）傾向にあると、PISA（学習到達度調査）で明らかになったというニュースがありました。

「諫早湾開門」ではありませんが、国の方針がくるくる変わって困るのは子供であり農家（農業法人）であり、国民だと強く思いました。ゆとり教育にすることで、受験競争が緩和されるとでも思ったのでしょうか。

ラジオで聴いた話ですが、この政策を考えた官僚の方は九州の超有名進学校の出身で、御自分の中高一貫校の生活があまりに「ゆとりが無かった」ことに端を発しているとのこと。それが本当なら、恵まれていると思われるその方の境遇が、平均的な日本の子供たちの環境と同じと考えたところにやりきれなさを感じました。

もともと、今、大学1年の長男は、「俺らはゆとり教育の被害者だ。」と言ってましたが、親にすれば『それは違うんじゃないの?』と思ってます。受験の難易度が、ゆとり教育に合わせて変わるわけではありませんから、自分の偏差値を教育制度のせいにするのはちょっと違いますよね・・・。（匿名希望）

---

#### 5 【編集後記】あつしのひとりごと

来年は「卯年」。歳男の私にとっては、次に来る2023年の「卯年」は“還暦・退職”の年です。これからの12年間、1年1年を大切にカウントダウンしていきたいと思います。

また、ひとり息子はただ今、高校1年生。あと2年で高校を卒業し、進学にしろ就職にしろ、家を出て自分の道を歩み始めることでしょう。私の“子育て”も、あと2年で終了。「自立」に向けた最後のひと押しです。子どもと一緒に暮らすこの2年を大切にしたいものです。

「新年を迎えるにあたり、1年を振り返り、決意を新たにす。」こういう“け

じめ”は、大事です。親子で、1年の振り返りと新年の決意の発表会をしてみませんか。決意したことを口にするだけで、実行に対する責任感も生じます。

来年も、子どもたちに、また皆様にとりまして良い年でありますように・・・。

⇒ 第36号（新年号）は、1月11日（火）配信です。

平成23年1月28日（金）『教育振興運動「実践の3年」集約県大会』について

●開催要項⇒<http://www.manabi.pref.iwate.jp/kyoushin/kyoushin-taikaiyoukou.pdf>

●チラシ⇒<http://www.manabi.pref.iwate.jp/kyoushin/kyoushin-taikaitirasi2.pdf>

★メルマガの感想や日頃思っていること、意見・要望をお寄せください。

⇒ [21kyoushin@gmail.com](mailto:21kyoushin@gmail.com)

★平成21年度配信のバックナンバー（第1～17号）はこちら。

⇒ <http://www.manabi.pref.iwate.jp/kyoushin/index5.html>

★平成22年度配信のバックナンバー（第18～26号）はこちら。

⇒ <http://www.manabi.pref.iwate.jp/kyoushin/index8.html>

★平成21年度「家庭学習」と「読書推進」の実践事例はこちら。

⇒ <http://www.manabi.pref.iwate.jp/kyoushin/index3.html>

★平成22年度「家庭学習」と「読書推進」の実践事例はこちら。

⇒ <http://www.manabi.pref.iwate.jp/kyoushin/index6.html>

～～～配信元～～～

\* 岩手県教育委員会事務局 生涯学習文化課

\* 発行人：教育振興運動担当 佐藤敦士（さとう あつし）

転送はご自由です。どんどん転送してください。口コミは、あなたから始まります。「みんなでやろう！」という雰囲気をおあなたから作りだしてください。

～～～